



館内での
チケット販売は
ございません。

発掘された映画たち2022

Cinema: Lost and Found 2022

2022年5月3日(祝) — 5月22日(日)

会期中の休館日: 月曜日

主催: 国立映画アーカイブ

協力: 株式会社 IMAGICAエンタテインメントメディアサービス

* 新型コロナウイルス感染症拡大防止への対応のため、定員は国立映画アーカイブのHPにてご案内します。会期、上映スケジュールおよび前売指定席券の発売日変更等の場合もHPでお知らせします。

* マスク着用のない方の入館をお断りします。

* 来館者全員に検温を行います。37.5℃以上の方は入館をお断りします。



国立映画アーカイブ
National Film Archive of Japan

新型コロナウイルス感染拡大防止のため

チケットは前売指定席券のみです。
障害者(付添者は原則1名まで)・国立映画アーカイブのキャンパスメンバーズの方も前売指定席券をお求めください。

国立映画アーカイブ [2階]

長瀬記念ホール OZU

各回の開映後の入場はできません。

前売指定席券

4月26日(火)以降、毎週火曜日10:00amより、チケットぴあにて翌週(火~日)上映回の前売指定席券(全席指定席)を販売します(発売日変更等の場合はHPでお知らせします)。

[Pコード: 552-077]

前売料金 *別途手数料がかかります。

一般: 520円 / 高校・大学生: 65歳以上: 310円 / 小・中学生: 100円 / 障害者(付添者は原則1名まで)・キャンパスメンバーズ・未就学児: 無料

♪ 弁士・伴奏付上映の回

一般: 1,050円 / 高校・大学生・65歳以上: 840円 / 小・中学生: 600円 / 障害者(付添者は原則1名まで)・未就学児: 無料 / キャンパスメンバーズ(教職員): 500円 / キャンパスメンバーズ(学生): 400円

- 料金区分の違う前売指定席券では入場できません。差額のお支払いで観覧することはできません。
- 学生、65歳以上、障害者、キャンパスメンバーズの方は証明できるものをご提示ください。ご提示のない方は入場できません。
- 購入方法や手数料の詳細は6頁をご覧ください。

下記に該当する方は購入をお控え願います。

新型コロナウイルス感染症について

- 陽性判定、あるいは医師に自宅待機指示を受けている方
- 検査結果待ち、あるいは体調不良の諸症状がある方
- ご自身の身近に感染の疑いがある方
- 過去14日以内に、陽性の方と濃厚接触がある方、感染が拡大している国・地域への訪問歴がある方

入場方法

- 前売指定席券は来館前に必ず発券をお願いします。
- 開場は開映30分前です。
- 各回の開映後の入場はできません。

表紙画像: 明日は日本晴れ

長瀬映像文化財団

国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の支援を受けています。
上映会番号449

発掘された映画たち2022

Cinema: Lost and Found 2022

国立映画アーカイブが新たに発掘・復元した映画を紹介する企画「発掘された映画たち」を4年ぶりに開催します。日本人によって撮影された現存最古の日本映画『紅葉狩』(1899)の赤染色・最長版をはじめ、初代中村鴈治郎の舞台等を記録したプライベートフィルムのコレクション、近年の同定調査により青染色が施されていることが明らかになった『狂った一頁』(1926)、1930年の初公開時の姿を再現した『日本南極探検』のデジタル復元・最長版、また、茨城県・神龍寺所蔵の説明台本をもとに弁士付きで上映される『關東大震大実況』(1923)や、西村小楽天の説明音声映像と同期させた『戀の花咲く伊豆の踊子』(1933)、さらには、長らく上映の機会が失われていた清水宏の戦後第2作『明日は日本晴れ』(1948)、マキノ正博主宰のC.A.C.(映画芸術家協同)が製作した『生きてみた幽霊』(1948)と『今日われ恋愛す』(1949)、映画完成時の色彩を再現した『回路』(2001)の銀残し・再タイミング版など、計58本(19プログラム)の作品を上映します。

1991年に始まった本企画は、寄贈者の方々のご厚意や各関係機関・個人のご協力に支えられ、今回で11回目を迎えます。会期中には、専門家や当館研究員のトークも予定しています。当館の映画収集・保存・復元活動の成果を、また、現像所が長年培ってきたフィルム修復技術と最新のデジタル技術を採用入れた成果をご覧いただくことで、文化財・歴史資料としての視聴覚遺産を保存することの大切さを再認識する機会となることを心から願っています。

- ①=監督・演出 ②=原作・原案 ③=脚本・脚色 ④=撮影 ⑤=美術 ⑥=音楽 ⑦=出演 ⑧=声の出演 ⑨=解説・ナレーション
- スタッフ、キャスト欄の人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 記載した上映分数は、当日のものと多少異なることがあります。
- 特集には不完全なプリントや状態の悪いプリントが含まれていることがあります。
- ♪印の回は弁士・伴奏付で上映します。
- ★印の回は解説がございます。

マスク着用のない方の入館をお断りします。

当館の新型コロナウイルス感染症拡大防止策

- 来館者全員への検温を実施。
- 館内各所に手指用消毒液を設置。
- 清掃・消毒を強化。
- ホール内の換気を強化。
- スタッフはマスク・手袋等を着用して対応。
- 受付などの対面場所に飛沫ガードを設置。

ご来館の皆様へお願い

- 発熱や風邪などの症状がある方は、来館をお控えください。
- 咳エチケットにご協力ください。
- 館内で体調を崩された場合は、スタッフにお知らせください。
- こまめな手洗いや手指の消毒にご協力ください。
- 入退場やご観覧の際は、互いに適切な距離を保つようお願いいたします。
- ロビー等での飲食は、蓋の閉まる飲み物以外は禁止させていただきます。
- 感染発生時の入館者追跡のため、ご自身で入館日時を記録をお願いします。

歴史/文化的に貴重なコレクション

1 5/15(日)1:00pm★ 5/20(金)6:00pm★

『紅葉狩』赤染色版の発掘と林又一郎コレクション—初代中村鴈治郎をめぐるフィルム群(計106分)

※解説を含めて約120分を予定しています。

1899(明治32)年に九代目市川團十郎、五代目尾上菊五郎の至芸を記録した『紅葉狩』は、日本人によって撮影された現存する最古の日本映画である。2006年に日活株式会社から受贈した可燃性35mm白黒デュープネガ(日活版、276ft6コマ)は、2009年に映画フィルムとして初めて国の重要文化財の指定を受け、最初のデジタル復元が実施された。今回の新たな復元では、現存するフィルムの中では唯一赤色に染色された画質の極めて良好な『紅葉狩』の35mm可燃性ポジ(本地版、227ft5コマ)を主素材として、その欠落部分を『紅葉狩』(日活版)で補うことで、最長版(288ft8コマ)を作製した。冒頭に復元版の先付け(2分)を含む。『鳩の浮巢』では、初代中村鴈治郎(当時40歳)の喜劇的演技の一端を見ることができ。

紅葉狩[デジタル復元・最長版]
(7分・35mm・16fps・無声・染色)
(原画協力:本地陽彦)

1899 ①柴田常吉 ②九代目市川團十郎、五代目尾上菊五郎
にお
鳩の浮巢(2分・35mm・12fps・無声・白黒)
(原画提供:大阪歴史博物館)
1900 ③土屋常二 ④初代中村鴈治郎、鯉鯉昇

《I:林又一郎コレクション—『中村鴈治郎 舞台のおもかげ』の原版を中心に》

初代中村鴈治郎の長男林長三郎(のちの林又一郎。林又一の祖父)が撮影、かつて所持していた原版フィルム51本が発見された。三回忌に『中村鴈治郎 舞台のおもかげ』(1937)として編集されたフィルムが松竹大谷図書館に保存されているが、その原版の多くを含んでいる。道頓堀の王者だった初代鴈治郎の円熟期に撮影されたプライベートフィルムから、その芸とスケールをうかがうことができる。(原画寄贈:大傍正規)

河庄[心中天網島]
(5分・35mm・11fps・無声・白黒)

1925年6月中座 ⑤初代中村鴈治郎、七代目市川中車、初代中村魁車

すしや[義経千本桜]
(1分・35mm・11fps・無声・白黒)

1930年10月中座 ⑥初代中村鴈治郎、四代目片岡我童(十二代目片岡仁左衛門)

勸進帳(1分・35mm・11fps・無声・白黒)

1931年2月中座 ⑦初代中村鴈治郎、七代目松本幸四郎

封印切[恋飛脚大和往来]
(4分・35mm・11fps・無声・白黒)

1928年3月中座 ⑧初代中村鴈治郎、初代中村魁車、四代目中村福助(三代目中村梅玉)

盛綱陣屋[近江源氏先陣館]
(18分・35mm・11fps・無声・白黒)

1928年6月中座 ⑨初代中村鴈治郎、二代目美川延若、四代目市川市蔵、林長三郎、林敏夫

実盛物語[源平布引滝]
(8分・35mm・11fps・無声・白黒)

1928年7月神戸八千代座 ⑩初代中村鴈治郎、七代目市川中車

土屋主税(3分・35mm・11fps・無声・白黒)

1933年3月大阪歌舞伎座 ⑪初代中村鴈治郎、七代目松本幸四郎、十五代目市川羽左衛門

寺子屋[菅原伝授手習鑑]
(1分・35mm・11fps・無声・白黒)

1933年6月大阪歌舞伎座 ⑫初代中村鴈治郎、六代目尾上菊五郎、六代目大谷友右衛門

山科閑居[暮盤太平記]
(1分・35mm・11fps・無声・白黒)

1933年6月大阪歌舞伎座 ⑬初代中村鴈治郎、林長三郎(又一郎)、六代目尾上菊五郎

乗合船慮方萬歳
(1分・35mm・11fps・無声・白黒)

1933年6月大阪歌舞伎座 ⑭林敏夫

つづく

《II:林又一郎コレクション—新出の貴重映像より》

新発見の林又一郎旧蔵フィルムから、特に貴重なものを精選。とりわけ『かさね』、『春興鏡獅子』は昭和初期の東京歌舞伎の精華で、従来知られているフィルム(小津安二郎の『鏡獅子』[1936]等)の印象を塗り替える発見である。後援会行事や葬儀の記録フィルムには、歌舞伎をとりまく同時代の雰囲気立ちこめ、林長三郎の弟子である林長二郎(長谷川一夫)の若き日の姿も注目される。

かさね[色彩間苺豆]
(6分・35mm・11fps・無声・白黒)

1931年6月中座 ⑮十五代目市川羽左衛門、六代目尾上梅幸、五代目清元延寿太夫

春興鏡獅子(9分・35mm・11fps・無声・白黒)
1933年6月大阪歌舞伎座 ⑯六代目尾上菊五郎

狐火[今朝廿四孝]
(5分・35mm・11fps・無声・白黒)

1929年1月25日朝日会館 ⑰初代中村鴈治郎(二代目中村鴈治郎)、初代中村鴈治郎

新口村[恋飛脚大和往来]
(3分・35mm・11fps・無声・白黒)

1932年10月大阪歌舞伎座 ⑱初代中村鴈治郎、四代目中村福助(三代目中村梅玉)、中村草景

初代中村鴈治郎後援会「林会」のホームムービー 松茸山
(4分・35mm・16fps・無声・白黒)

1926年頃 ⑲初代中村鴈治郎、林長丸 他

初代中村鴈治郎後援会「林会」のホームムービー 若草山
(3分・35mm・16fps・無声・白黒)

1926年頃 ⑳林長三郎、初代中村鴈治郎 他

初代中村鴈治郎葬儀の記録
(24分・35mm・14fps・無声・白黒)

1935年2月6日大阪国国寺 ㉑林長三郎、初代中村鴈治郎、中村芳子、林敏夫 他

★印の回は『紅葉狩』の上映前に当館研究員による解説(約5分)があります。なお『河庄』および『かさね』の上映前に児玉竜一氏(早稲田大学文学部教授)による解説(各5分)があるのに加え、『河庄』以降の17作品の上映中には児玉氏による実況解説が付きま。

2 5/11(水)6:00pm★ 5/14(土)3:20pm★

じんりゅうじ
神龍寺コレクション(計119分)

神龍寺は茨城県土浦市にある曹洞宗の古刹。第24世住職秋元梅峰が創設した大日本佛教護國團は、映画による教化活動を行った。高松豊次郎主宰の活動写真資料研究会製作の『収穫』は、日本初の映画女優とも言われた花柳はるみの現存唯一のフィルム。『利根川情話 枯すき』は野口雨情の『船頭小唄』を題材にした最初期の小唄映画。日露戦争の美談に材を取った『國を擧げて』は、大阪・天王寺にあった教育映画製作会社、ハヤカワ芸術映畫製作所による教育勸語謹解映画(全12篇)の最終篇として製作された。『実写霞ヶ浦航空隊』は1924年11月の摂政宮行啓の記録。(原画寄贈:神龍寺)

収穫(19分・35mm・16fps・無声・染色・不完全)
1921(活動写真資料研究会) ㉒山根幹人 ㉓井上麗三、花柳はるみ、中川信水、中井正橋、池田園子

利根川情話 枯すき
(39分・35mm・16fps・無声・染色)

1923(ハヤカワ芸術映畫製作所) ㉔三浦静枝、西尾司郎、菊池信三

國を擧げて(48分・35mm・18fps・無声・染色)
1924(社會教育映畫研究所) ㉕西澤武夫、久松三岐子、鈴木はま子、河原侃二

実写 霞ヶ浦航空隊
(13分・35mm・16fps・無声・染色・不完全)
1924(大日本佛教護國團社會部) ㉖大日本佛教護國團社會部

★印の回は上映前に当館研究員による解説(約5分)があります。

3 5/8(日)1:00pm★ 5/17(火)6:00pm★

荒木和一^{わいち}／横田永之助コレクション
(計59分)

《荒木和一コレクション》

明治29(1896)年末に、エジソンの発明したヴァイタスコープ(投影式映写機)を販売開始とともに輸入し、翌30年初頭に大阪・新町演舞場で上映・興行を行った実業家・荒木和一(1872-1957)。この日本映画草創期の重要人物の姿を捉えたプライベートフィルムが遺族のもとに今日まで残されていた。『荒木和一の太平洋貿易会議出席』は、荒木が米・ホノルルで開催された会議に関西日米協会幹事として出席した際の行程の記録。『MACAULAY CLUB 1932』は、加奈陀サン生命保険会社において大阪支部長を務めていた荒木社員の名勝・那智の滝等をめぐる南紀旅行の記録。(原版寄贈：井上聡一)

荒木和一の太平洋貿易会議出席

(13分・35mm・18fps・無声・白黒)

1932◎荒木重義

MACAULAY CLUB 1932

(10分・35mm・16fps・無声・白黒)

1932◎荒木重義

《横田永之助コレクション》

稲畑勝太郎が輸入したシネマトグラフの興業に関わり、「日本映画の父」牧野省三や「最初の映画スター」尾上松之助を生んだ横田永之助(1872-1943)。京都映画産業の基礎を築いたパイオニアの貴重な映像が遺族のもとに残されていた。親和社は旧横田商会店員たちが主恩への感謝会を開く目的で1927年に設立した組織である。また、横田は同年、日活の社長に就任。1928年には太秦撮影所で銅像の除幕式も執り行われた。『横田永之助氏 壽像除幕式』以外の原版寄贈は横田雅夫氏による。

故横田りか子夫人葬儀之美況 昭和参年五月九日執行

(20分・35mm・14fps・無声・染色)

1928◎日本活動写真株式会社

昭和二年四月廿八日親和社第一回總會

(2分・35mm・16fps・無声・染色)

1927

故横田利加子夫人一週忌法會 親和社社員一同墓前へ参拝 昭和四年四月二十八日

(3分・35mm・16fps・無声・染色)

1929

親和社第三回總會 湖南於三日月樓別館 昭和四年四月二十八日

(3分・35mm・16fps・無声・染色)

1929

横田永之助^{じゅうぞう}氏 壽像除幕式

(8分・35mm・18fps・無声・染色)

(原版寄贈：越後のカツキチ小林敬一コレクション)

1928

・5/8(日)1:00pmの回は、上映前に当館研究員による解説(約5分)が、上映後に武部好伸氏(エッセイスト)による荒木和一の解説(約30分)があります。また5/17(火)6:00pmの回は、上映前に当館研究員による解説(約5分)が、上映後に長谷憲一郎氏(駿河台大学教授)による横田永之助の解説(約20分)があります。



荒木和一(『荒木和一の太平洋貿易会議出席』より)

4 5/14(土)1:00pm♪ 5/17(火)3:00pm

関東大震災火災実況[神龍寺版/文部省管理換版](63分・DCP・無声・白黒)

『関東大震災火災実況』は、文部省が震災復興に向けて国民の団結を求める精神作興を目的として製作した長篇記録映画。神龍寺旧蔵35mm可燃性プリント(3巻目欠落)の4Kスキャンデータを主素材として、従来上映してきた文部省管理換版の35mm不燃性インターネガで欠落部分を補い、4K・DCPを作製した(「関東大震災映像デジタルアーカイブ」でも配信中)。14日には、当時説明者が使用したと見られる台本(神龍寺所蔵)をもとに弁士の解説付きで上映を行う。(原版寄贈：神龍寺)

1923(文部省社会教育課)◎東京シネマ商會

・♪印の回は弁士・伴奏付で上映します。



初代中村雁治郎(『狐火[本朝廿四孝』より)

5 5/3(火)1:00pm★ 5/18(水)3:00pm★

白瀬轟陸軍中尉率いる南極探検隊に同行したMパター商会技師、田泉保直他が撮影した『南極探検活動写真』(1912)は、日本最古の長篇記録映画として知られる。しかし現存しているのは、探検隊後援会長だった大隈重信への追悼等を目的に、後年に再編集された『日本南極探検』(1930)である。後援会常任幹事の村上俊蔵(1872-1922)の遺族のもとで大切に保管されていた35mm可燃性白黒・染色・調色ボジをもとに、当館で過去2度にわたり実施したデジタル復元を経て、本作が1930年に初めて公開された当時の形を完全に再現した。冒頭に復元デモ(2分)を含む。(原協協力：村上正俊)

日本南極探検[ダイジェスト版]

(19分・35mm・16fps・無声・白黒)※参考上映

1950(南極探検四十周年記念会)◎田泉保直 他◎白瀬轟、大隈重信、多田恵一、村上俊蔵 他

日本南極探検[デジタル復元・最長版]

(49分・DCP・無声・白黒/染色/調色)

1930(南極探検二十周年記念会)◎田泉保直 他◎白瀬轟、大隈重信、多田恵一、村上俊蔵 他

・★印の回は上映前(約10分)と上映後(約20分)に当館研究員による解説があります。



収穫



日本南極探検[デジタル復元・最長版]

6 5/10(火)3:00pm 5/18(水)6:00pm

裏口入学や脱税、教員へのヤミ給与支給などのほか、大学本部における多額の使途不明金発覚を契機に、学生たちが大学当局に対し抗議の声を上げた大規模な紛争とその終焉までの記録。大学側への公開質問状の提出や日大全共闘の結成、バリケード構築やスト決行、大衆国交や芸術学部キャンパスへの機動隊突入に至る一連の事態が、学生の視点により綴られる。

日大闘争(58分・16mm・パートカラー)

1968(日大全共闘映画班)

続日大斗争(55分・16mm・パートカラー)

1968(日大全共闘映画班)



日大闘争



横田永之助(『親和社第三回總會 湖南於三日月樓別館昭和四年四月二十八日』より)



舊劇 渋川伴五郎 霧島山蜘蛛退治の場

7 5/8(日)4:30pm★ 5/13(金)6:20pm

発掘されたアニメーション映画
(計92分)

『海の宮殿』は、日活が吞平プロダクションの第1回作品『貝の宮殿』(1927)を1930年の改題短縮後に9.5mm化した版。ポッティチェリの『ヴィーナスの誕生』に想を得た幻想的な劇映画であるが、貝殻の開閉の動きにアニメーションが取り入れられている。『ちよん切れ蛇』は現存最古のアニメーション映画『なまくら刀』(1917)で知られる幸内純一が政治漫画を離れて発表した、笑いを誘うナンセンス・アニメ。『雲雀の宿替』はイソップの『ひばりの引越』を下敷きに自主性や主体性を称揚する寓話的作品。現存作品の限られる大石郁雄の『泳げや泳げ』は17.5mmフィルムからの復元。J.O.トーキー漫画部が製作したオモチャ箱シリーズ3部作のうち、現存が初めて確認された第2話の『黒猫万歳』の上映にあわせ、残る2作の参考上映を行う。2021年度の『生誕120年 円谷英二展』に合わせて小ホールで上映した『かぐや姫』(オリジナル版は1935年、75分)は、流れ星が地上に落ちて爆発し、その爆発片が『かぐや姫』というメインタイトルに姿を変えるアニメーション部分を含むことから、今回、長瀬記念ホール OZUでの初上映を行う。

海の宮殿 [短縮版]
(9分・35mm・16fps・無声・染色)
(原版提供: 神戸映画資料館 [岡田忠大旧蔵])
1930 (日本活動写真株式会社) ◎政岡憲三 ◎吉野朝子、岬麗二郎、佐々木倫

ちよん切れ蛇 [無声版]
(16分・35mm・16fps・無声・染色)
(原版提供: 神戸映画資料館 [田中鐵商店旧蔵])
1931 (スミスカ映画制作社) ◎幸内純一 ◎前川千帆

雲雀の宿替 (9分・35mm・24fps・無声・白黒)
(原版寄贈: 横浜市教育委員会)
1933 (横浜シネマ商会) ◎瀧村田安司 ◎青地忠三

泳げや泳げ (10分・35mm・24fps・無声・白黒)
(原版寄贈: 渡部修吉)
1934 (映画大石郁雄) ◎伴野文三郎

《オモチャ箱シリーズ3部作》

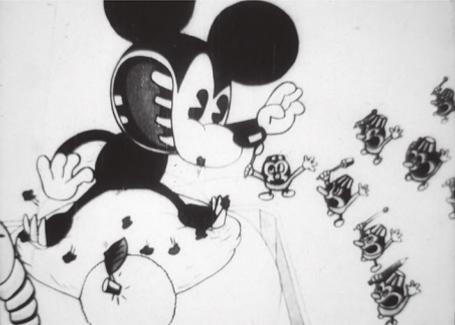
特急艦隊 [無声版]
(6分・35mm・18fps・無声・白黒) ※参考上映
(原協: 神戸映画資料館、フナネット映画資料図書館)
1934 (J.O.トーキー漫画部) ◎中野孝夫、田中喜次、舟木俊一、永久博郎 ◎平奏陣

オモチャ箱 シリーズ オ2話 黒猫万歳 [玩具映画版] (1分・35mm・調色)
(原版寄贈: 八木浩子)
1934 (J.O.トーキー漫画部) ◎中野孝夫、田中喜次、舟木俊一、永久博郎 ◎平奏陣

オモチャ箱 シリーズ 第3話 絵本1936年
(8分・35mm・白黒) ※参考上映
1934 (J.O.トーキー漫画部) ◎中野孝夫、田中喜次、舟木俊一、永久博郎 ◎平奏陣 ◎J.O.オーケストラ

かぐや姫 [短縮版] (33分・35mm・白黒・日本語字幕付) ※参考上映
1936 (J.O.スタジオ) ◎田中喜次 ◎J.O.企画部 ◎円谷英二 ◎松岡映丘 ◎宮城道雄 ◎三ツア制作・撮影 ◎政岡憲三

アニメーション再入形制作 浅野孟府 ◎北澤かず子、藤山一郎、徳山璉、汐見洋、東日出子、横尾泥海男、藤輪欣司
★印の回は上映前に当館研究員による解説(約5分)があります。



オモチャ箱 シリーズ オ2話 黒猫万歳

8 5/7(土)1:00pm▷ 5/19(木)3:00pm

二人静 (83分・35mm・18fps・無声・白黒)
ふたりしずか

柳川春葉の家庭小説を映画化した新派悲劇で、現存する数少ない日活向島作品。わが子から引き離される芸妓の浪次に扮した中山歌子は、映画劇革新のため1921年に設置された「第三部」より、従来の女形に変わり採用された女優の一人。女優と女形の共演も興味深い。マツダ映画社所蔵の16mmインターネガから新たに35mmプリントを複製した。

(原版提供: マツダ映画社)
1922 (日活向島) ◎大洞元吾 ◎柳川春葉 ◎中山歌子、新井淳、市川春衛、荒木忍、横山運平、宮島賢夫、若葉馨
★印の回は弁士・伴奏付で上映します。

9 5/12(木)3:00pm 5/21(土)1:00pm▷

舊劇 沢川伴五郎 霧島山蜘蛛退治の場
(85分・35mm・18fps・無声・染色/調色)
きゅうげき

柔術の達人沢川蟠龍軒の子、伴五郎が生来の怪力を発揮して父の仇を討つまでを描く。日本最初の映画スター・尾上松之助が出演する現存作品の中では、オリジナルの7巻がほぼ完全なかたちをとどめている貴重なケース。芝の花相撲や霧島山の土蜘蛛退治などの見せ場で松之助の魅力を存分に堪能することができる。マツダ映画社所蔵の35mm染色・調色可燃性ポジから新たなプリントを複製した。

(原版提供: マツダ映画社)
1922 (日活大將軍) ◎築山光吉 ◎松村清太郎 ◎尾上松之助、実川延一郎、大谷鬼若、中山仙之助、嵐瑠松郎、尾上卯多五郎、片岡松燕、片岡長正、嵐瑠珀
★印の回は弁士・伴奏付で上映します。

10 5/3(火)4:00pm★ 5/19(木)6:20pm

『狂った一頁』は衣笠貞之助が川端康成『文芸時代の』の同人に協力を仰いで製作した無字幕のアヴァンギャルド映画。1971年に衣笠邸で35mm可燃性青染色ポジが発見されたが、同年に複製された「サウンド版」をはじめ、これまで白黒版として復元されてきた。今回の青染色の再現により、精神科病院を舞台に展開する、混沌とした世界がいつそう強調されることになった。『鬼あざみ』は1927年に松竹下加茂撮影所に入社し、爆発的人気を得た林長二郎のデビュー当時の姿を捉えた現存最古の作品。ユーゴスラヴェンスカ・キノテカ(セルビア)に残存していた35mm可燃性白黒ポジをもとに復元した。

狂った一頁 [染色版] (79分・35mm・18fps・無声・染色)
(原版寄贈: 小亀淳、川喜多記念映画文化財団)
1926 (新感覚派映画聯盟=ナショナルアートフィルム社) ◎衣笠貞之助 ◎川端康成 ◎犬塚稔、沢田暁紅 ◎杉山公平 ◎林華作、尾崎千葉 ◎井上正夫、中川芳江、飯島綾子、根本弘、関操、高勢実

鬼あざみ [デジタル復元版]
(14分・DCP・無声・白黒・部分・日本語字幕付)
1927 (衣笠映画連盟=松竹下加茂) ◎衣笠貞之助 ◎フレッド・ニプロ ◎冬島泰三 ◎杉山公平 ◎千早晶子、林長二郎、関操、坪井哲、相馬一平、中川芳江、高松恭助、千代田綾子、阿坂草之助、秋月実

★印の回は上映前に当館研究員による解説(約10分)があります。



狂った一頁

11 5/4(水)1:00pm★ 5/13(金)3:00pm

戀の花咲く 伊豆の踊子 [弁士説明版]
(94分・DCP・白黒)

五所平之助自身も立ち会って開催された、1974年のフィルムセンター特集上映「五所平之助監督特集」において西村小楽天が解説を行った際の録音テープをもとに複製した弁士説明版。小楽天はこの作品が浅草・帝国館で封切された時も弁士を務め、五所もその張りのある名調子にはお墨付きを与えていた。2人はともに1902年生まれで今年が生誕120年に当たる。なおこの説明版には伴奏は付されていない。

1933 (松竹蒲田) ◎五所平之助 ◎川端康成 ◎伏見晃 ◎小原譲治 ◎金須孝 ◎田中絹代、大日方傳、小林十九二、竹内良一、若水絹子、河村黎吉、新井淳、坂本武、飯田蝶子 ◎西村小楽天
★印の回は上映前に当館研究員による解説(約5分)があります。

12 5/4(水)4:00pm★ 5/20(金)3:00pm

生誕120年記念 田坂具隆プログラム
(計82分)

17.5mm版で残っていた『更生』は現存する最古の田坂具隆作品で、原作は内務省による脚本募集当選作。『この父に罪ありや』は『真実一路』2部作(3時間弱)を改題短縮したもので、主に「第一部 父の巻」からなる。また本作は俳優(のちに監督)島耕二の息子・片山明彦のデビュー作で、田坂が最も愛着を感じていた作品。GHQ占領下に作られた民主主義教化映画『ぼくらのゆめ』は、広島市の移動図書館を紹介した記録映画で、広島で被曝した田坂が広島を舞台とした唯一の作品である。

更生 [短縮版] (10分・35mm・18fps・無声・白黒)
(原版寄贈: 渡部修吉)
1927 (日活大將軍) ◎田坂具隆 ◎南百合子 ◎若田勝 ◎伊佐山三郎 ◎谷幹一、佐久間妙子、相田澄子、伊藤寿栄子、荒井良平、見明凡太郎

この父に罪ありや [真実一路] 改題短縮版
(50分・35mm・白黒)
1937 (日活多摩川) ◎田坂具隆 ◎山本有三 ◎荒牧芳郎 ◎伊佐山三郎 ◎松山崇 ◎中川三郎 ◎小杉勇、片山明彦、花柳小菊、滝花久子、島耕二、井染四郎、笠原恒彦、津村博

ぼくらのゆめ (22分・35mm・白黒)
(原版寄贈: 神奈川県立図書館)
1950 (ぎんのみず児童映画協会) ◎田坂具隆 ◎クラタ・フミンド ◎伊佐山三郎、永塚一榮 ◎飯田信夫

★印の回は上映前に当館研究員による解説(約5分)があります。

13 5/6(金)6:30pm 5/22(日)4:00pm

生きてみた幽霊 [『幽霊現に死す』改題短縮版]
(88分・35mm・白黒)

1951年以降『生きてみた幽霊』と改題され東映が配給した版(封切時は東宝が配給)。マキノ主宰のC.A.C.(映画芸術家協同)と新演伎座の提携作品。小平太(長谷川)と美智子(轟)の結婚式で突風とともに囁き声が響く。その不思議な声に操られるかのように小平太は美智子を連れて故郷の朽ち果てた山荘に滞在することに。そこで待っていたのは…。35mm可燃性ネガからニュープリントを複製した。(原版寄贈: 牧野加代子)

1948 (C.A.C.) ◎マキノ雅弘 ◎小園英雄 ◎三木滋人 ◎堀保治 ◎大久保徳二郎 ◎長谷川一夫、轟夕起子、齊藤達雄、坂本武、徳川夢声、花菱アチャコ、飯田蝶子、澤村貞子、松浦築枝



この父に罪ありや

発掘された映画たち2022

Cinema: Lost and Found 2022

月	火	水	木	金	土	日
2	5 1:00pm 日本南極探検 [デジタル復元・最長版] 他 (計68分) *上映前/上映後解説あり	11 1:00pm 戀の花咲く伊豆の踊子 [弁士説明版] (94分) *上映前解説あり	14 1:00pm あす 二つぼん 明日は日本晴れ *上映前解説あり (65分)	15 3:00pm 今日われ恋愛す 第一部 愛欲篇/第二部 闘争篇 (111分) *上映後解説あり	8 1:00pm ふたりしずか 二人静 (83分) ♪弁士:澤登翠/伴奏:湯浅ジョウイチ、鈴木真紀子	3 1:00pm わいち 荒木和一/横田永之助 コレクション (計59分) *上映前/上映後解説あり
	10 4:00pm 狂った一頁 [染色版] 他 (計93分) *上映前解説あり	12 4:00pm 生誕120年記念 田坂具隆プログラム (計82分) *上映前解説あり	16 4:00pm 俺は用心棒 (65分) *上映後解説あり	13 6:30pm 生きてみた幽霊 [『幽霊晩に死す』改題短縮版] (88分)	19 4:00pm 回路 [銀残し・再タイムング版] (118分) *上映前/上映後解説あり	7 4:30pm 発掘されたアニメーション映画 (計92分) *上映前解説あり
5月	6 3:00pm 日大闘争 他 (計113分)	17 3:00pm 鐘 (63分)	9 3:00pm きょうげき 舊劇 渋川伴五郎 霧島山蜘蛛退治の場 (85分)	11 3:00pm 戀の花咲く伊豆の踊子 [弁士説明版] (94分)	2 3:20pm じんりゅうじ 神龍寺コレクション (計119分) *上映前解説あり	18 4:30pm ぼんじつ 幻日 夏目漱石「夢十夜」に據る (86分)
	18 6:00pm ぼんじつ 幻日 夏目漱石「夢十夜」に據る (86分)	2 6:00pm じんりゅうじ 神龍寺コレクション (計119分) *上映前解説あり	19 6:00pm 回路 [銀残し・再タイムング版] (118分) *上映前/上映後解説あり	7 6:20pm 発掘されたアニメーション映画 (計92分)	16 6:30pm 俺は用心棒 (65分) *上映後解説あり	
	4 3:00pm 關東大震大火實況 [神龍寺版/文部省管理換版] (63分)	5 3:00pm 日本南極探検 [デジタル復元・最長版] 他 (計68分) *上映前/上映後解説あり	8 3:00pm ふたりしずか 二人静 (83分)	12 3:00pm 生誕120年記念 田坂具隆プログラム (計82分)	14 4:00pm あす 二つぼん 明日は日本晴れ *上映前解説あり (65分)	13 4:00pm 生きてみた幽霊 [『幽霊晩に死す』改題短縮版] (88分)
3 6:00pm わいち 荒木和一/横田永之助 コレクション (計59分) *上映前/上映後解説あり	6 6:00pm 日大闘争 他 (計113分)	10 6:20pm 狂った一頁 [染色版] 他 (計93分)	1 6:00pm 『紅葉狩』赤染色版の発掘と林又一郎コレクション—初代中村扇治郎をめぐるフィルム群 (計106分) *上映前解説/上映中実況解説あり	17 6:50pm 鐘 (63分)		

- 開場は開映30分前です。
- 各回の開映後の入場はできません。
- 各日11:00amに開館します。
- チケットは前売指定席券のみです。館内でのチケット販売・発券はありません。

前売指定席券の購入方法

[Pコード:552-077]
4月26日(火)以降、毎週火曜日10:00amより翌週(火-日)上映回分を販売
チケットぴあサイト <https://w.pia.jp/t/nfaj-hakkutsu2022/>

セブン-イレブン(店頭マルチコピー機)で購入
▶各回の上映1時間前まで

チケットぴあのサイトで購入
▶購入時期によってご利用可能な決済方法が異なります。上映当日は、クレジットカードまたはちよコム決済で各回の上映1時間前まで購入が可能です。
⇒決済方法によって1件につき決済手数料がかかる場合があります。
* 前売料金に加え、1枚につき発券手数料110円がかかります。
* 必ず発券してからご来館ください。
* セブン-イレブンの購入では座席選択ができません。全体的に散らばるよう自動で割り振られます。
* 手数料等の詳細や購入方法に関する最新情報については、チケットぴあのサイト<https://t.pia.jp/>をご覧ください。
* 本前売指定席券購入に、システム利用料はかかりません。

小ホール上映企画情報

NFAJコレクション 2022 春

国立映画アーカイブの多種多様なフィルムコレクションに光を当てるシリーズ企画。今回は『熱情の翼』(1940、小石栄一)や『南国の肌』(1952、本多猪四郎)など全9プログラム(計15本)を上映。詳しくは当館HPをご覧ください。

2022年5月6日(金)ー22日(日)
*金・土・日曜のみ



熱情の翼



国立映画アーカイブ 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6

▼交通:
東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分
都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分
東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分
JR東京駅下車、八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル050-5541-8600
ホームページ: www.nfaj.go.jp

Twitter: @NFAJ_PR Facebook: NFAJPR
Instagram: nationalfilmarchiveofjapan